



歌舞伎絵看板めぐりマップ

こんぴら門前町に、歌舞伎絵看板めぐりの楽しみが増えました。きらびやかで迫力満点の歌舞伎絵看板を巡って歴史情緒溢れる「こんぴら門前街」を体感してください。

歌舞伎絵看板とは

歌舞伎上演の際に、芝居小屋の玄関に飾られる絵看板（泥絵具による肉筆画）。現代風に言うと映画の上演ポスターでしょうか。絵看板には演目の一場面、または様々な場面が組み合わされて描かれています。現在、こんぴら歌舞伎の絵看板を描いてくださっているのは、歌舞伎絵師の穂束とよ國民。浮世絵の“シブカっこい”世界が目の前にいきっと、絵の迫力と美しさに圧倒されるはず。それだけではなく、もっと知れば歌舞伎の演目にびっくり。それはまるで、現代の昼ドラさながらのメロドラマ風のストーリーだったりするのです。今も昔も、大衆がおもしろいと感じるものって変わらないんですね。どんな演目の絵看板があるのかは、街をめぐってからの楽しみ。

歌舞伎絵看板展示一覧 [2010.2.1現在]

 『閨梅百物語』 第14回 (平成10年) 場所: 琴平町商工会	 歌舞伎十八番の内『鳴神』 第19回 (平成15年) 場所: 町立ギャラリーACTことひら	 『夕汲』 第9回 (平成5年) 場所: 灸まん	 『身替座禪』 第13回 (平成9年) 場所: 虎丸旅館	 『二人道成寺』 第17回 (平成13年) 場所: すし駒旅館 (本館)	 『仮名手本忠臣蔵五・六段目』 第22回 (平成18年) 場所: ドライブイン にしきや	 歌舞伎十八番の内『外郎売』 第12回 (平成8年) 場所: 湯元こんぴら温泉華の湯 紅梅亭	 『月雪花名残文台 上、浅妻舟・下、まかしよ』 第22回 (平成18年) 場所: つるだや
 『芦屋道満大内鑑 葛の葉』 第23回 (平成19年) 場所: 琴平町観光会館	 『藤娘』 第17回 (平成13年) 場所: 百十四銀行	 『高坏』 第9回 (平成5年) 場所: 琴平花壇	 『義経千本桜川 連法眼館の場』 第16回 (平成12年) 場所: 金陵の郷	 『供奴』 第15回 (平成11年) 場所: 雄美堂	 『色彩間苳豆』かさね 第22回 (平成18年) 場所: ドライブイン にしきや	 『供奴』 第24回 (平成20年) 場所: 灸まんうどん	 『正札附根元草摺』 第23回 (平成19年) 場所: 本家船々堂
 『釣女』 第21回 (平成17年) 場所: まめや菓子店	 『平家女護島 俊寛』 第4回 (昭和63年) 場所: 歴史民俗資料館	 『夏祭浪花鑑』 第9回 (平成5年) 場所: ナカノヤ	 『羽衣』 第20回記念 (平成16年) 場所: つるや旅館	 『身替座禪』 第21回 (平成17年) 場所: 雄美堂	 『金鬼羅のだんまり』 第21回 (平成17年) 場所: 湯元ことひら温泉 琴参閣	 『双蝶々曲輪日記 角力場』 第24回 (平成20年) 場所: 吉田家	 新古演劇十種の内『皮橋』 第10回 (平成6年) 場所: こんぴらうどん
 『芦屋道満大内鑑 葛の葉』 第10回 (平成6年) 場所: 琴平リバーサイドホテル	 『男女道成寺』 第10回 (平成6年) 場所: てんてこ舞 中野うどん学校	 『夏祭浪花鑑』 第9回 (平成5年) 場所: ナカノヤ	 『英執着獅子』 第23回 (平成19年) 場所: つるや旅館	 『手習子』 第12回 (平成8年) 場所: ちよっとこ場	 『男女道成寺』 第23回 (平成19年) 場所: 湯元ことひら温泉 琴参閣	 『与話情浮名横櫛』 第18回 (平成14年) 場所: 山中象堂	 『京人形』 第14回 (平成10年) 場所: 岩佐病院
 『一谷嫩軍記 熊谷陣屋』 第12回 (平成8年) 場所: 焼き鳥 一番鳥	 『夏祭浪花鑑』 第24回 (平成20年) 場所: お休み処 四国の旬	 『義経千本桜 すし屋』 第12回 (平成8年) 場所: 琴平グランドホテル 桜の抄	 『お祭り』 第20回記念 (平成16年) 場所: すし駒旅館 (別館)	 『十五周年記念 ロ上』 第15回 (平成11年) 場所: 町立ギャラリーACTことひら	 『再桜遇清水』 第20回記念 (平成16年) 場所: 琴平グランドホテル 桜の抄	 『夏祭浪花鑑』 第9回 (平成5年) 場所: 湯元こんぴら温泉華の湯 紅梅亭	
 『手習子』 第12回 (平成8年) 場所: ちよっとこ場	 『羽衣』 第13回 (平成9年) 場所: 灸まん	 『再桜遇清水』 第20回記念 (平成16年) 場所: 琴平グランドホテル 桜の抄	 『お祭り』 第20回記念 (平成16年) 場所: すし駒旅館 (別館)	 『十五周年記念 ロ上』 第15回 (平成11年) 場所: 町立ギャラリーACTことひら	 『再桜遇清水』 第20回記念 (平成16年) 場所: 琴平グランドホテル 桜の抄	 『夏祭浪花鑑』 第9回 (平成5年) 場所: 湯元こんぴら温泉華の湯 紅梅亭	

絵の鑑賞は、各施設の開館(店)時間に限られます。ご了承ください。

